



平成 31 年 4 月 26 日
厚生労働省長野労働局
職業安定部職業対策課

各報道機関様へのお知らせ

大町市が令和元年 5 月から、生涯現役促進地域連携事業を開始します。～長野県内初のモデル地域～

事業タイトル

高齢者の経験と技術を活用した就業機会の開拓とマッチング
～信濃大町セカンドライフ検討プロジェクト～

重点業種：宿泊・観光産業、介護分野、製造業

大町市生涯現役促進地域連携協議会（会長 大町市長 牛越 徹）では、事業開始に合わせて、高齢者と企業の橋渡しをする「生涯現役相談センター」の開所式を執り行います。

日 時：令和元年 5 月 7 日（火） 10:00～

場 所：北アルプス entrance 大町市大町 3206-14

問い合わせ先：大町市産業観光部商工労政課商業労政係 0261-22-0420

○生涯現役促進地域連携事業（厚生労働省委託事業）の概要

少子高齢化が進展し、労働力不足が課題となっている中、働く意欲のある高齢者が能力や経験を生かし、年齢に関わりなく働くことができる生涯現役社会を目指すことが重要です。

厚生労働省では、平成 29 年 4 月から「生涯現役促進地域連携事業」を創設し、地方自治体を中心となって労使関係者や金融機関等と連携する「協議会」などから、高齢者に対する雇用創出や情報提供などといった高齢者の雇用に寄与する事業構想を募集し、地域の特性などを踏まえた創意工夫のある事業構想を選定し、その事業の実施を選定された協議会などに委託します。

- ・事業実施期間：最大 3 年間
- ・事業予算：各年度 2,000 万円（市町村）
- ・事業実施個所：全国 58 地域（令和元年 5 月事業開始分含む）

事業概要の問合せ先：長野労働局職業安定部職業対策課
026-226-0866